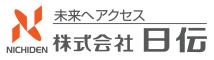


# 第64期中間報告書

平成 26 年 4 月 1 日から 平成 26 年 9 月 30 日まで



東証 1 部 コード: 9902

# 未来への転換期 成長戦略に基づいた改革と挑戦

# 中小企業においても投資意欲が 改善し堅調に推移。

株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼 申しあげます。当社第64期中間期(平成26年4月1日か ら平成26年9月30日まで)の営業の概況についてご報告 申しあげます。

当中間会計期間における我が国経済は、堅調な米国経 済に支えられ、輸出が持ち直したものの、天候不順によ る消費の低迷や急激な円安による原材料の高騰により、 景気は一進一退の状況で推移いたしました。

当社を取り巻く機械器具関連業界においては、「ものづ くり補助金|を背景に中小企業でも投資意欲が改善し機 械受注の増加等、堅調に推移いたしました。

#### 売上高 (単位:百万円)



# 販売商品の拡大や新たな販路開拓のため、 岡崎機械株式会社と協同で展示会に出展。

このような状況の下、当社においては『未来への転換 期 成長戦略に基づいた改革と挑戦』を基本方針として掲 げ、顧客への情報提供やソリューション提案を積極的に 推進し、販売商品の拡大や新たな販路の開拓、経営基盤 の強化に取り組んでまいりました。

具体的には、平成26年9月にインテックス大阪で開催 されました「第17回 関西機械要素技術展」に"生産性向 上への貢献と作業環境の改善提案"をテーマとして、 当社子会社「岡崎機械株式会社」と協同で出展いたしま した。また、プライベート展示会として、北上、埼玉、 給鹿の各営業所主催で「地域MFKASYS展」を開催して おります。

お取引先様・当社双方の業務の合理化に向けた取り組 みといたしましては、EDI連携及び「PROCUEbvNET」 の活用を積極的に推進しております。

#### 営業利益



設備面では、平成26年9月に西部物流センター機能充 実のため隣接する用地2億4千6百万円を取得いたしまし た。また、平成26年3月の東京支店新築移転に伴い、遊 休となっておりました旧東京支店(東京都北区)を平成 26年8月に売却しております。

この結果、当中間会計期間におきましては、売上高 450億2百万円(前年同期比7.2%增)、営業利益21億1 千9百万円(前年同期比10.7%增)、経常利益22億1千8 百万円(前年同期比11.7%増)となり、中間純利益につ きましては、15億1千万円(前年同期比26.1%増)と増 収増益となりました。

以上により通期の業績見通しにつきましては、売上高 940億円、営業利益45億2千万円、経常利益46億3千万 円、当期純利益28億9千万円を見込んでおり、当初の予 想値からの変更はございません。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援 ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

代表取締役社長 福家利一

平成26年12月

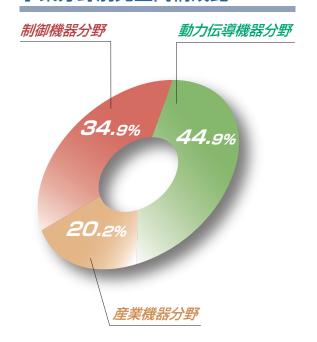


#### 中間(当期)純利益



# -0

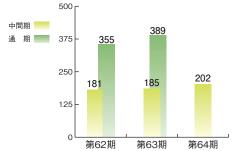
# 事業分野別売上高構成比



## 動力伝導機器分野

動力伝導機器分野では、歯車減速機、ベルト伝導用品が伸び悩んだものの、チェーン伝導用品およびベアリングや直動機器などの軸受分類が堅調に推移した結果、売上高202億3千3百万円(前年同期比9.0%増)となりました。

#### ■商品別売上高の推移(単位:億円)



#### ◆主要な取扱商品

#### 減速機/変速機/伝導用品/軸受/工業用材料

- ○減速機/変速機
- ○チェーン伝導用品/ベルト伝導用品/歯車伝導用品/カップリング/その他伝導関連商品
- ○ベアリング/直動機器/ベアリングユニット/その他軸受 関連商品
- ○金属材料/合成材料/セラミック/新素材



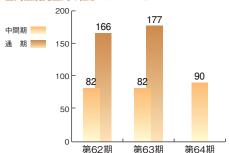


#### ......

### 産業機器分野

産業機器分野では、コンベヤ関連機器の低迷が続いているほか、各種運搬機器、昇降揚重機も低調に推移しましたが、環境機器、ファン、機械器具・工具関連商品などが堅調に推移した結果、売上高90億7千9百万円(前年同期比9.7%増)となりました。

#### ■商品別売上高の推移(単位:億円)



#### ◆主要な取扱商品

荷役運搬機器/モータ/環境機器/FAシステム/ 包装・梱包システム

- ○コンベヤ/運搬機器/振動機/昇降揚重機/保管関連機器/ 搬送システム/構造用システム機器/包装・梱包システム機器/その他荷役・運搬・搬送関連商品
- ○モータ/環境機器/ファン/集塵・洗浄機器/ポンプ/その 他機械器具・工具関連商品

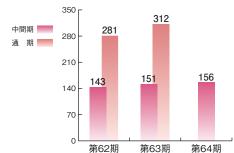




### 制御機器分野

制御機器分野では、ホース、チューブ、継手、ロボット、ナットランナなどが落ち込んだものの、油圧機器、アクチュエータ、計測機器が比較的好調に推移した結果、売上高156億8千9百万円(前年同期比3.6%増)となりました。

#### ■商品別売上高の推移(単位:億円)



#### ◆主要な取扱商品

#### 油圧機器/空圧機器/電気/電子

- ○油圧機器/空圧機器/真空機器/ホース/チューブ/継手
- ○シーケンサ/表示器/アクチュエータ/センサ/スイッチ/ エンコーダ/画像処理/測定機器/計測機器/盤用機器/ロ ボット/ナットランナ/メカトロパーツ/配管機材/通信・ ネットワーク機器/無停電電源装置/その他制御機器関 連商品







#### 比較貸借対照表(要旨) (単位: 百万円未満は切捨て)

科目	第64期中 平成26年9月30日現在	第63期中 平成25年9月30日現在	第63期 平成26年3月31日現在
【資産の部】			
流動資産	55,309	51,557	54,799
固定資産	18,401	18,021	18,089
資産合計	73,711	69,579	72,888
【負債の部】			
流動負債	10,889	9,792	11,398
固定負債	3,614	3,386	3,452
負債合計	14,504	13,179	14,850
【純資産の部】			
株主資本	57,151	54,880	56,359
評価・換算差額等	2,055	1,520	1,678
純資産合計	59,207	56,400	58,038
負債純資産合計	73,711	69,579	72,888

#### 比較損益計算書 (要旨) (単位: 百万円未満は切捨て)

通期

第64期

科目	第64期中 平成26年4月 1日から 平成26年9月30日まで	第63期中 平成25年4月 1日から 平成25年9月30日まで	第63期 <sup>平成25年4月</sup> 1日から 平成26年3月31日まで
売上高	45,002	41,980	87,917
売上原価	38,584	36,037	75,238
売上総利益	6,417	5,942	12,678
販売費及び一般管理費	4,297	4,027	8,373
営業利益	2,119	1,915	4,304
営業外収益	274	238	476
営業外費用	175	167	335
経常利益	2,218	1,986	4,445
特別利益	202	0	28
特別損失	0	2	3
税引前中間(当期)純利益	2,421	1,984	4,470
法人税、住民税及び事業税	758	792	1,810
法人税等調整額	153	△5	△16
中間(当期)純利益	1,510	1,198	2,677

#### 自己資本比率

81.3

第61期

82.4

82.0

第62期

100 г

80

60

40

20



80.3

第64期

中間期 通期

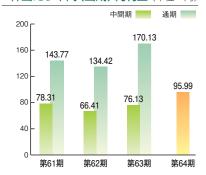
81.1

79.6

第63期



#### 1株当たり中間(当期)純利益(単位:円)



#### キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円未満は切捨て)

		(単位:百万	円未満は切捨て)
科目	第64期中 平成26年4月 1日から 平成26年9月30日まで		第63期 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	855	796	941
投資活動による キャッシュ・フロー	195	△222	284
財務活動による キャッシュ・フロー	△766	△688	△748
現金及び現金同等物に 係る換算差額	0	△0	0
現金及び現金同等物の 増加額又は減少額(△)	285	△114	478
現金及び現金同等物の 期首残高	25,958	25,480	25,480
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	26,244	25,366	25,958

#### Point

#### 純資産

純資産は、利益剰余金が7億9千1百万円増加、その他有価証券評価差額金が3億7千7百万円増加したこと等により前事業年度末に比べ11億6千9百万円増加し、592億7百万円となりました。

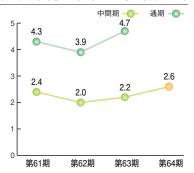
#### 特別利益

旧東京支店を売却したことにより、固定資産売却益2億2百万円を計上しております。

#### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、1億9千5百万円(前年同期において使用した資金2億2千2百万円)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が11億4千7百万円あったものの、定期預金の払戻による収入が6億5百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入が5億円あったこと等によるものであります。

#### 自己資本利益率 (ROE) (単位:%)



#### **総資産利益率(ROA)** (単位:%)

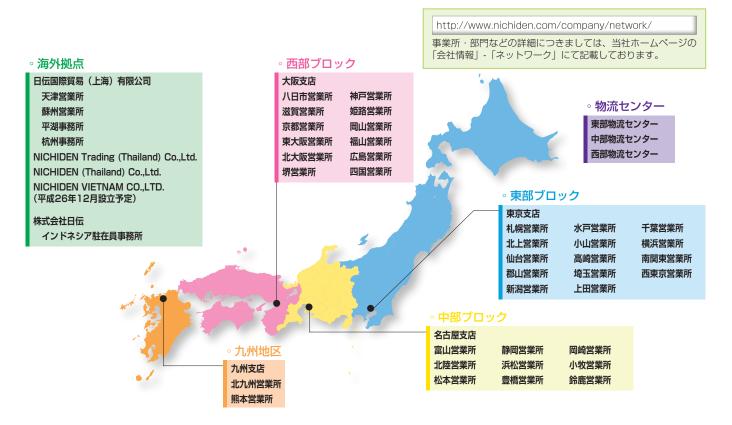


#### フリーキャッシュ・フロー (単位: 百万円)



# -0

## 国内外の拠点を繋いで、ものづくり支援のネットワークを構築しています





#### 福山営業所

平成26年10月14日(営業開始日)

手狭になりました福山営業所の業務効率を高めるとともに、販売力を さらに強化するため、福山市川口町に移転いたしました。

〒720-0822 広島県福山市川口町2-6-17 TEL 084-981-3255

FAX 084-981-3258

※電話番号およびFAX番号は従来通りです。





11月15日(土)に社内のボランティアメンバー約70人が参加し、香川県木田郡三木町の森林において「間伐および枝打ち」の作業を行いました。初参加者も交え、互いに助け合いながら和気あいあいと間伐作業に取り組んでいました。







# / 展示会

#### 〈出展〉

「生産性の向上と省力化への貢献<フードディフェンスを応援します! MEKASYS>」をテーマに6月10日(火)~13日(金)に東京ビッグサイトにおいて開催されました「FOOMA JAPAN 2014 国際食品工業展」に出展いたしました。

#### ●第18回 機械要素技術展 M-Tech





#### ● FOOMA JAPAN 2014 国際食品工業展





#### ● 第17回 関西機械要素技術展 M-Tech KANSAI





「生産性向上への貢献と作業環境の改善提案〈MEKASYSは現場の改善をサポートします〉」をテーマに6月25日(水)〜27日(金)に東京ビッグサイトにおいて開催されました「第18回 機械要素技術展 M-Tech」、9月24日(水)〜26日(金)にはインテックス大阪において開催されました「第17回 関西機械要素技術展 M-Tech KANSAI」にそれぞれ出展いたしました。



# 会社の概要 (平成26年9月30日現在)

商 号	株式会社日伝
英 文 社 名	NICHIDEN Corporation
設 立	昭和27年1月26日
本社所在地	大阪市中央区上本町西一丁目2番16号
資 本 金	53億6千8百万円
従業員数	745名

岡崎機械株式会社 日伝国際貿易(上海)有限公司 NICHIDEN Trading(Thailand)Co.,Ltd. NICHIDEN(Thailand)Co.,Ltd.

NICHIDEN VIETNAM CO.,LTD.(平成26年12月設立予定)

関係会社 株式会社プロキュバイネット

# **沙 役員** (平成26年9月30日現在)

代表取締役会長	西木利彦	
代表取締役社長	福家利一	
専 務 取 締 役	森田久孝	社長補佐
常務取締役	酒 井 義 之	東部ブロック長
常務取締役	榊 原 恭 平	 MEシステム統括部長
取 締 役	岡本賢一	 中部ブロック長
取 締 役	寒川睦志	営業本部長兼営業推進部長
取 締 役	檜 垣 泰 雄	管理本部長兼総務部長
取 締 役	小 山 章 松	
常勤監査役	河 村 竹 佳	
常勤監査役	石谷 勇児	
監 査 役	古田清和	
監 査 役	川上勝	

(注) 取締役のうち、小山章松氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

監査後のうち、古田清和、川上勝の両氏は、会社法第2条第16号に定める 社外監査役であります。

なお、当社は小山章松、古田清和の両氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

# 🥌 ホームページのご案内

#### 当社ホームページ



http://www.nichiden.com

IR情報

#### Webカタログの製品情報サイト

# MEKAGYG

# 「MEKASYS (メカシス)」は、取扱商品60万点以上の仕様・価格や図面データも閲覧できる製造業に関わる人たちのためのメカニカルパーツ&システム専門のWebカタログです。



http://www.mekasys.jp

#### 電子購買サービス

「PROCUE by NET(プロキュバイネット)」は、ものづくり現場における工場用MRO商品(生産用副資材)受発注のための会員制ポータルサイトです。



PROCUEBYNET

http://www.procuebynet.com



# 株式の状況 (平成26年9月30日現在)

●発行可能株式の総数……… 63,000,000株

●発行済株式の総数……… 15,737.091株 (自己株式205,909株を除く。)

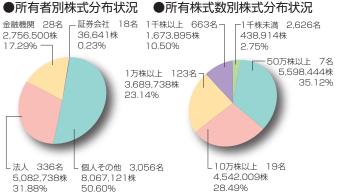
●株主数……3,438名

#### ●大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)	
日伝共栄会	1,677	10.65	
日伝仕入先持株会	895	5.68	
西木 進	743	4.72	
株式会社利双企画	700	4.44	
株式会社みずほ銀行	550	3.49	
有限会社ニシキ興産	523	3.32	
日伝従業員持株会	508	3.23	
株式会社百十四銀行	491	3.12	
西木 利彦	416	2.64	
西木 利博	343	2.18	

(注) 持株比率は自己株式(205,909株)を除いて計算しております。

#### ●所有者別株式分布状況



# 株主優待制度のお知らせ

日頃のご愛顧にお応えするため、毎年9月30日現在の株主名簿に記載また は記録された株主様のご住所へ次のとおりご優待品を12月中に贈呈させ ていただきます。



■1,000株以上所有(一律) こだわり厳選セット 無洗米2kg詰め3パック 幸南食糧(株) http://www.kohnan.co.jp



■100株以上1,000株未満所有(一律) | 讃州育ち本切りセット | さぬきうどん300g×3袋(9人前)| (株)めりけんや http://www.merikenva.com

#### ●株価および株式売買高の推移



#### 株主メモ

年 度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年

剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)

定時株主総会 毎年6月

**単元株式数** 100株

株 主 名 簿 管 理 人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

告 方 **法** 電子公告といたします。 公

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告に よる公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲 載する方法といたします。

証券コード 9902

株 主 優 待 制 度 毎年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された 所有株式数100株以上の株主様に対して当社指定粗品 を贈呈いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当 金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 *トラストラウンジではお取扱できません のでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取 以外の株式売買はできません。証券 会社等に口座を開設し、株式の振替 手続を行っていただく必要がありま す。

#### IRインフォメーション

#### ・IRに関するお問い合わせ先

当社ホームページIR関連のお問い合わせフォームより 承っております。資料請求、ご質問、ご意見、ご要望な どがございましたら、気軽にお問い合わせください。



http://www.nichiden.com/inquiry/

#### ・2014年のIRカレンダー

8月 1日 ▶ 2015年3月期第1四半期決算発表

8月26日 ▶ 2015年3月期第1四半期決算説明会 スモールミーティング 場所: JAビル304号室

11月 5日 ▶ 2015年3月期第2四半期決算発表

11月19日 ▶ 2015年3月期第2四半期決算説明会 スモールミーティング 場所: LEVEL XXI(レベル21) オリオンルーム



